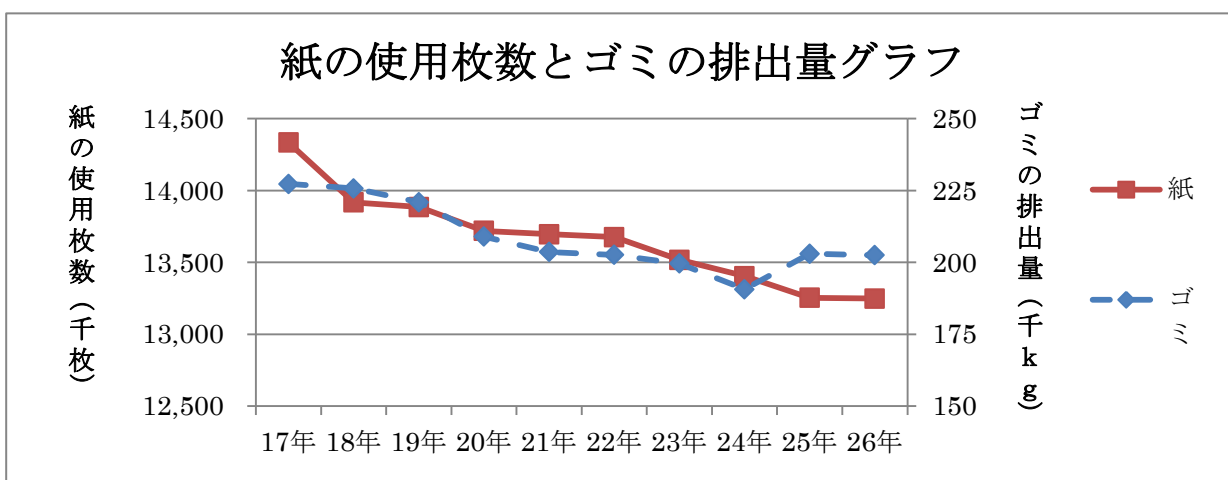


三島市役所の省エネ・省資源等の取り組みについて

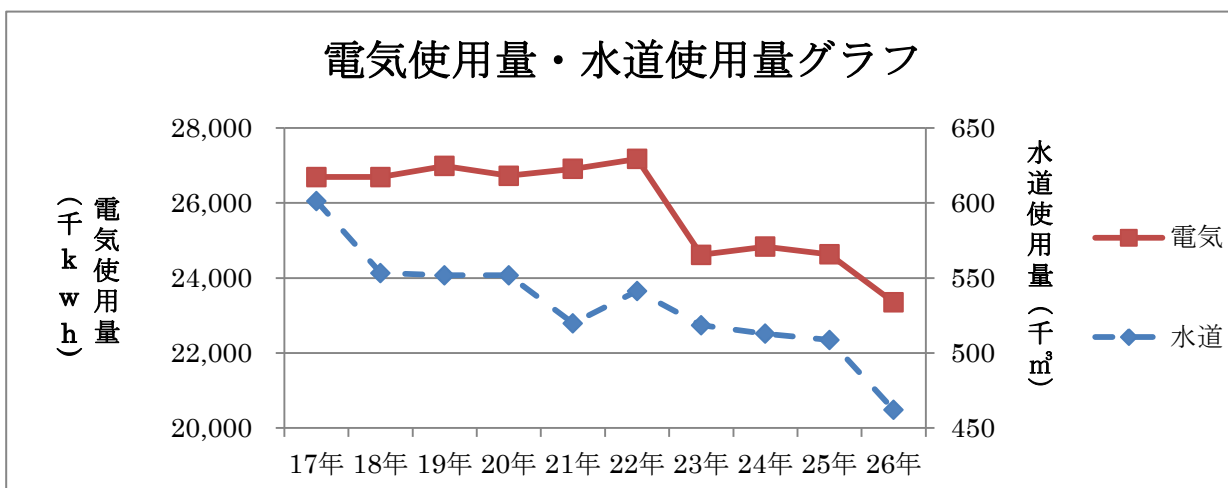
市では、平成 12 年 7 月に環境に関する国際規格である ISO14001 を認証取得し、以後、省エネ・省資源の推進など、事務事業における環境負荷の低減に努め、電気・水道・ガソリンなどの節約、ごみの減量等に職員が一丸となって取り組むとともに、環境に対する意識の向上を図ってきました。平成 26 年度より、ISO14001 から独自の環境マネジメントシステムに移行しましたが、今後も環境負荷の低減に取り組んでまいります。

近年 10 年間の経年変化としましては、全体で見るとガソリン以外は減少傾向にあります。10 年前と比較するとエネルギー等の使用量の増減率は、紙 7.6%減、ゴミ 10.9%減、電気 12.5%減、水道 23.1%減、天然ガス 63.4%減、プロパン・都市ガス 10.6%減、軽油 24.0%減、ガソリン 2.2%減となりました。

<近年 10 年間のエネルギー等の使用状況>

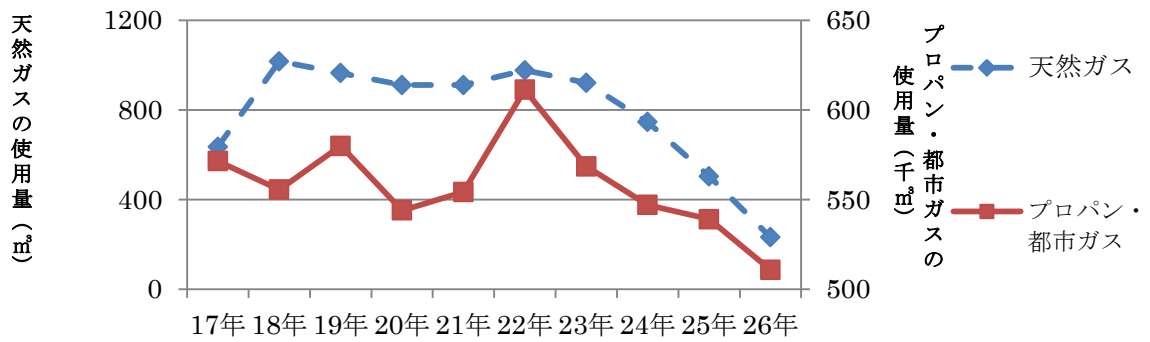


ゴミについては平成 24 年度まで減少してきましたが、25 年度に上昇し、H26 は再度若干ですが減少しました。紙については毎年減少しています。



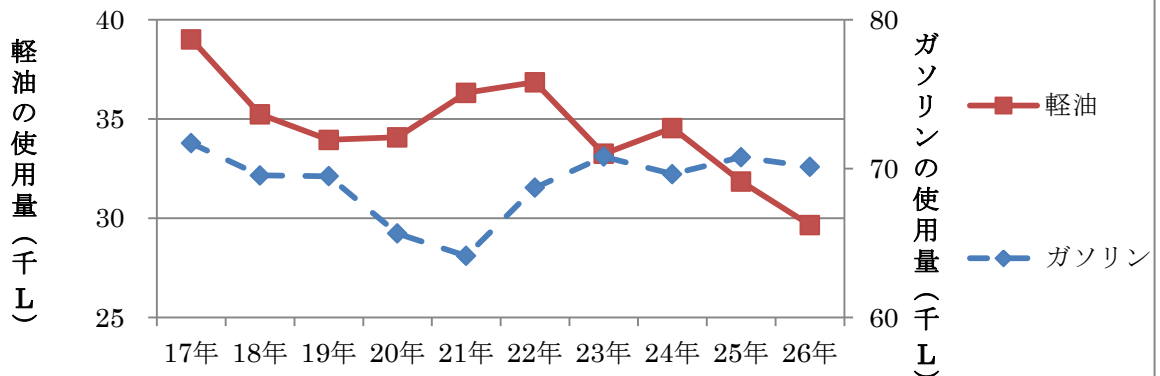
電気は東日本大震災があった平成 2 3 年以降に大きく減少していて、水道は平成 2 2 年度を除き、毎年減少傾向にあります。

天然ガス・プロパン・都市ガスの使用量グラフ



天然ガスは天然ガス車の廃止に伴い、近年減少しており、プロパン・都市ガスはここ 5 年間で減少傾向にあります。

軽油使用量・ガソリン使用量グラフ



軽油は使用量が増加した年もありますが、おおむね減少傾向となっています。ガソリンについては平成 20 年度と 21 年度に減っていますが、それ以外は毎年ほぼ同水準となっておりますので、庁内自転車の利用や、よりエコドライブを心がけるなど、使用量の削減に努めていきます。